

教育の振興発展に貢献



市教育委員会は3月28日、教育の振興発展に貢献し、その功績が顕著な次のかたがたを表彰しました。(敬称略) ●社会体育関係…坪井孝幸(田村市スポーツ推進委員) 石塚久美子(同) 遠藤祥一(同) 根本泰幸(同) 佐久間一広(同) ●学校教育関係…會田慶吾(退職校長) 写真①、鈴木尚秀(退職教頭) 写真②、渡邊絹子(退職教員) 写真③、遠藤梅子(同) 写真④ ●大会関係…鈴木大晴、鈴木未佐子(十七字のふれあい事業最優秀賞) 岡田芽依(福島県書きぞめ大賞) 渡辺優(福島県中学校体育大会柔道競技大会男子個人戦 90kg 級優勝) 大越中学校女子バスケットボール部(福島県中学校体育大会バスケットボール大会準優勝ならびに東北大会4位など)

事故ゼロを願って出動式



春の全国交通安全運動に伴う合同出動式が4月5日、リオンドール駐車場で行われました。市交通対策協議会と田村地区交通安全協会、田村警察署など約100人が参加。運動期間中の「さくら交通安全作戦」が発表されました。作戦ではスローガンの「さくら街道 くるまが守る ランドセル」を記した広報ティッシュを管内の全児童に配るなど、花見シーズンの事故防止を呼び掛けます。式では滝根小3年の雉子波さくらさんと弟で1年生の大智さんが、事故ゼロを目指す宣言を元気に行いました。あぶくま太鼓紅組の演奏も披露され、白バイを先頭にパトカーなどが管内のパトロールに繰り出しました。

食生活改善推進協議会の定期総会



市食生活改善推進協議会の平成24年度総会が4月4日に船引公民館で開かれ、会員約40人が出席しました。

総会終了後は研修会を行い、田村医師会長の石塚尋朗氏を講師に迎え「喫煙が及ぼす影響について」をテーマに講演しました。

身近な問題で関心のあるテーマに、みんなが熱心に聴講していました。

吉田新さんが「旭日単光章」を受章



吉田新さんの高齢者叙勲の伝達式が、3月18日に都路町岩井沢の自宅で行われました。県中地方振興局の熊本局長から「旭日単光章」の勲章と勲記の伝達が行われ、富塚市長が立ち会いました。吉田さんは、昭和54年4月から平成7年4月まで都路村議会議員を務めました。その間、都路村議会副議長などを歴任し、議会の適正な運営と地方自治の振興に尽くされました。

田んぼにハクチョウが飛来



冬の渡り鳥ハクチョウが今年も大越町牧野地区の田んぼに飛来し、愛くるしい姿を披露しました。昨年12月ごろに数十羽が姿を見せましたが、その後飛び去ってしまい、3月19日に4羽が確認されました。人が近づくと餌を求めてか近寄ってきて周回する姿に、近くを通る多くの人が足を止めて、ほほ笑ましそうに眺めていました。見物には地元だけでなく、二本松市からバスで見に来る団体があるなど大勢の方が訪れました。

子どもたちのための「早稲川」づくり



大越町の早稲川区は、いつまでも住み続けたい、訪れる人がまた来たいと思える「清流の里100年プロジェクト」を進めています。地区内に花があふれ、3万本の桜がある風景をつくるため、平成20年度から家庭や団体、行政区が協力して花の植栽を始めました。現在まで水仙や彼岸花の球根など1万8千個、桜1,260本が植えられました。地区では今後もこの取り組みを継続し、100年後の完成を目指します。